



2012~2013

沼田ロータリークラブ会報

奉仕を通じて平和を
Peace Through Service

2012~2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 宮澤孝幸 幹事 関 真一 会報編集 飯島千明
例会場及事務所 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 TEL 0278-24-1177

第2735回 例会報告

2013年3月12日

記録 塩浦敬之

例会予告

3/19 フィリピンWCS 大島先生

3/26 未定

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2013年3月19日発行 No.36

沼田市行政改革大綱

沼田市総務部企画課企画係長 川田正樹先生

■卓話者紹介

桑原伸一郎君

沼田市総務部の川田正樹企画係長に出前講座で来ていただきました。先生は昭和38年生まれで沼高卒業後市に入られました。たまたま、娘さんが渋川の労金に勤められ、私の息子も同じ職場でご縁を感じました。

■卓話

沼田RCの皆様には平素より市行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。今日は沼田市の行政改革大綱をお話させていただき、機構改革をご理解いただければと思います。

昭和60年度第1次を策定し、住民福祉サービスの向上、行政資源の有効活用を図り、



ポストを削減するだけでなく、より効率的にサービスを提供できるまちづくりに取り組んでおります。今は第7次で平成22~26年度を計画期間として、市長を本部長、副市長を

【沼田市分】

(単位 人)

区分	年	H17年	H22年	H27年	H32年	H37年	H42年	H47年	H17年と H47年との 比較
	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年		
区分人口(人)	総人口	53,177	50,811	48,295	45,526	42,739	39,990	37,208	—
	年少人口(0~14歳)	7,736	6,884	5,839	4,957	4,333	3,955	3,637	—
	生産年齢人口(15~64歳)	32,522	30,311	27,819	25,366	23,166	21,139	19,101	—
	老年人口(65歳以上)	12,919	13,616	14,637	15,203	15,240	14,896	14,470	—
構成比(%)	総人口	—	—	—	—	—	—	—	—
	年少人口	14.6	13.6	12.1	10.9	10.1	9.9	9.8	△ 4.8
	生産年齢人口	61.2	59.7	57.6	55.7	54.2	52.9	51.3	△ 9.9
	老年人口	24.3	26.8	30.3	33.4	35.7	37.3	38.9	14.6
人口比較(人)	総人口	—	△ 2,366	△ 2,516	△ 2,769	△ 2,787	△ 2,749	△ 2,782	△ 15,969
	年少人口	—	△ 852	△ 1,045	△ 882	△ 624	△ 378	△ 318	△ 4,099
	生産年齢人口	—	△ 2,211	△ 2,492	△ 2,453	△ 2,200	△ 2,027	△ 2,038	△ 13,421
	老年人口	—	697	1,021	566	37	△ 344	△ 426	1,551

人口比較(H17年からH47年)は、各年ごとの比較

推進委員長に全庁挙げて目標に向かい進めています。これを定めるには、市内の各種団体から懇談会という中で意見をいただき協議を行いました。ホームページにすべて掲載しています。

①定員管理の推進。職員数を毎年減らしていますが、16年合併時に556人が24年475人で86人減らしました。22年から27の間は20人減を目標としています。財政は普通交付税が合併算定替のため、27年から31年の5年間で12億の減少が見込まれています。

人口減少は、国の人口問題研究所の予想ですと、合併時に53,177人、27年48,295人となり約16,000人減少となります。これが更に10年後37年42,526人、その10年後37,208人まで減少予想が出ています。当然収入は減りますので、計画的に進めなくてはなりません。事業の見直しは当然で、民間委託等も推進する必要もあるかと思えます。

②人材育成の推進。24年3月に内部の人材育成基準方針を策定して、職員の能力向上に努めています。

③機能的で柔軟な組織・機構の確立。組織の再編・合理化を進め、スリムで柔軟な体制を実現し、地方分権化に対応した機構を確立するよう進めています。人口減、財政減に対応するため、簡素で効率的な組織が求められています。25年4月は、1課6系の削減を行います。環境課内にエネルギー対策室を新設し、新エネルギーに対応してまいります。地方分権により事務権限が移譲されるのが多くなり、事務が増加する中、対応するため組織改革を進める必要があります。

④民間委託等の推進。公的関与のあり方を見極め、民間委託や民営化及び指定管理者制度等を推進し、簡素で効率的な業務を行い、市民サービスを高めながら、新しい雇用の創設を行ってまいります。ゴミ収集、給食センターの調理と配送を委託し、28施設を指定管理者で運営中です。

⑤財政運営の健全化。地方交付税や補助金の大幅な減少に対応するため、徹底した経費の削減と自主財源の確保に努め、健全財政を確立します。事務評価制度の活用や新たな事務事業の見直し、検討組織により事務事業の根本的な見直しを進めています。第5次総合計画に健全化実施計画を載せ、事業や組織を

見直し財源確保のため、市税徴収率向上、ホームページ広告、市有財産の売却等を行っています。

⑥電子自治体の推進。激変する社会の情報化（ITC化）に対応し、高度な市民サービスを提供するとともに、業務の効率化を図るため、情報保護セキュリティに十分留意しつつ推進してまいります。22年9月から携帯電話やパソコンに各種情報提供するため、ホットメールぬまたを始め、登録者にメール発信しています。また同年度、池田、白沢、利根地区に国の補助事業で、ブロードバンド環境を設置しました。

⑦公正の確保と透明性の向上。市民への積極的な情報公開を推進して、行政の説明責任を果たし、公正の確保と透明性の向上を図ります。また、個人情報の保護を徹底します。広報ぬまた、ホームページの充実、FM活用により多くの情報を伝えてまいります。

⑧市民との協働の推進。市民の多様なニーズや地域の課題に対して、効果的な対応を可能とするとともに、自治組織や各種団体等との新たな連携を確立し、多様な公的サービスの提供を推進します。市民の企画や各種団体、NPO、一般企業とも、互いによりよい沼田のために取り組んでいく方法です。

⑨地域自治区の今後の在り方の検討。合併協議に基づき設置した地域自治区の今後の在り方について、合併協議の経過を踏まえ早期に検討する。17年2月の合併により、白沢町振興局、利根町振興局を設置し、10年間27年3月末まで運用となっています。地域の声を聞きながらその後を検討し方針を決定する事になっています。24年度庁内組織で検討し、25年両町振興協議会の意見を聞き方針を決めていく予定です。

この9項目を推進して行政改革に取り組み交付税の見直し減収と人口減少の中、一段と強く行財政改革を求められています。気を緩めることなく、行政のスリム化効率化を図り持続可能な運営維持と市民サービスの向上に努めてまいりたいと考えています。

市民の皆様にも様々な変化にご理解いただきながら、互いに知恵と工夫を出し合い、元気なまちづくり、明るい沼田を目指し行政も進みますので、今後も更なるご理解ご協力をお願いいたします。

例 会 報 告

■司 会 星野貴明 S A A 出席副委員長

■ソング 日も風も星も 金井正樹君

■来賓及び来訪ロータリアン

沼田市総務部企画課企画係長 川田正樹様

会長の時間

宮澤孝幸会長

昨日3月11日は東日本大震災から2年が経ちました。被災地の一日も早い復興を、心から願いたいと思います。

さて、明日、3月13日を含む1週間は「世界ローターアクト週間」です。RI理事会は、RA創立25周年を記念して1993年に、3月13日を含む1週間は「世界ローターアクト週間」と指定しました。

世界ローターアクト週間は、ローターアクトについての認識を深め、ローターアクトの実績を示し、ローターアクターとロータリアンの絆を強化する良い機会です。

ローターアクトという名称は、「ロータリー」と「アクション」を結びつけたものです。スローガンは「奉仕を通じての親睦」です。このスローガンは1977年に採択されております。世界で最初のRACが出来たのは今から45年前の1968年3月13日です。アメリカ・ノースカロライナ州、ノースカロライナ大学、シャーロン校では、企業家を目指す数人の学生が、新しいクラブをつくることに努めていましたが、これが後にローターアクトクラブの創立に繋がりました。創立時の会員は21名でした。

日本で最初のRACは、世界最初のRACが誕生した日から数えて、わずか80日後の1968年6月1日、埼玉県の国際商科大学（現、川越）RACが創立会員12名でうぶ声をあげました。例会日は毎週金曜日でした。

第2840地区、群馬のロータリーは桐生から始まりました。先日9日の土曜日には、桐生Rc創立60周年式典に、関幹事と共に出席しましたが、RACの始まりも、やはり桐生からでした。1969年6月23日に桐生RACが誕生しました。沼田RACは1971年10月21日に会員39名により創立されております。

現在2840地区にRACは10クラブあり、会員数は80名です。今年度の地区ターゲットは「～すべてのチカラをひとつに～」であ

ります。沼田RACの会員は現在男性6名、女性4名で計10名です。今年度のターゲットは「ENJOY アクトを楽しもう」です。例会場は、小松屋ビルの3階を、今井さんのご好意によりお借りしております。例会は殆ど夜間例会ですので、昼間の例会に出られない方は、是非マークをされては如何でしょうか。

幹事報告

関 真一幹事

◎当クラブ例会変更の件

・被災地視察研修例会

4月16日（火）17日（水）気仙沼視察

・先生の日講演会例会

4月25日（火）利根沼田文化会館

◎WCS事業内容の件

富岡中央RCとフィリピンで水を引く事業に、予定した予算で決定。

◎グローバル補助金事業プレゼンテーション

3月23日13時、地区審査会のプレゼンテーションが実施されるので出席する。

委員会報告

◎SAA出席委員会

赤間昌彦委員

会員数	会場出席	マーク	出席率
61名	28名	10名	64.40%

◎ニコニコ委員会

櫛淵光彦委員

・宮澤孝幸君 卓話者に沼田市総務部企画課企画係長の川田正樹先生を歓迎して。9日に桐生RC創立60周年記念式典では関幹事にお世話になりありがとうございました。

・横山公一君 14日11時40分群馬テレビで水石直前会長がポリオの話で出演。ぜひご覧下さい。

・阿形登氏君 50数年前の本日結婚式をいたしました。花籠ありがとうございました。

・ニコニコ週間 春うららの陽気になりました。川田先生の卓話を楽しみに。

水石清治君 松野正一君 桑原伸一郎君

星野貴明君 塩浦敬之君 山田龍之介君

飯島千明君 高橋良治君 西田俊太郎君

春日政志君 今井幸吉君 赤間昌彦君

天野純一君 保坂充勇君 関 真一君

角田 隆君 櫛淵光彦君

◎財団BOX IN

富澤勝美委員

宮澤孝幸君 関 真一君 角田 隆君

今井幸吉君 水石清治君 桑原伸一郎君

櫛淵光彦君 富澤勝美君